

骨髄バンクのコミュニティサイト「ドナーズネット」をリニューアル ～あなたの決意によって、また一人、笑顔が生まれます。～

財団法人骨髄移植推進財団

理事長 正岡 徹

7月1日(土)に財団法人 骨髄移植推進財団(東京都千代田区・理事長:正岡徹)は骨髄バンクのコミュニティサイト「ドナーズネット」をリニューアルオープンします。また、モバイルサイト(i-mode、au、vodafoneに対応)でも引き続きサービスを提供します。

骨髄移植推進財団(東京都千代田区・理事長:正岡徹)は、2001年に開設したコミュニティサイト「ドナーズネット」を全面刷新します。これまで同サイトで運営していたモバイルサイトも引き続きサービスを提供します。

昨年末からインターネットや広報に関する有識者に意見をうかがい、インターネットを活用した広報について検討しました。ドナーズネットのリニューアルの方向性も話し合わせ、骨髄バンクの基本的なことが知りたい人には簡単でわかりやすく、さらに詳しく知りたい人にも対応できるようなサイトとすることを目指しました。

今回の刷新は“あなたの決意によって、また一人、笑顔が生まれます。”をキャッチコピーとし、骨髄移植を希望する患者さんに生きるチャンスを提供し、たくさんの人を笑顔にしたいというコンセプトを掲げました。そのためには、骨髄バンクからの有効な情報提供が不可欠と考え、ドナー登録希望者と、すでに登録済みの方々の入り口を分けることによって目的のコンテンツに容易にたどりつける導線を作りました。骨髄提供者の体験談など、いままでのコンテンツはすべて移行し、さらに最新情報を提供するためのブログも新設しました。

なお、平成16年より骨髄移植推進財団に支援をいただいているインターネット広告推進協議会(略称:JIAA、東京都中央区、会長:森隆一氏)が支援の継続を決定していただきました。JIAAは、インターネット広告の「価値」と「健全性」をより一層高めることを目的に活動されています。その一環で行われているインターネット広告による社会貢献がドナーズネットへの支援キャンペーンとなっており、今年度で3年目を迎えます。このキャンペーンがインターネット広告による骨髄バンクのPRとして定着することが期待されます。

現在、ドナー登録数は、248,340名(平成18年5月末現在)、移植を待つ登録患者数は3,279名(国内患者:1,513名 海外患者:1,766名)(平成18年5月末現在)となっています。当財団ではインターネットを活用した情報提供を積極的に行い、目標であるドナー登録者30万人を一日でも早く達成できるよう努力していく所存です。